

社員総会提起事項

財政 (1/2)		
大枠		- 資料中の作表法：前年度「実績」と今年度予算との対比で [GXU14・EEH19] - 貸貸対照表・財務諸表の、分析・検証のありかた [DFJ20] - 費目の分離を：社団局会費・8Jなどの局・転送手数料 [KCW21]
財政健全化	赤字解消	- 赤字解消に向けての見通し／今後の展望（破綻しかねず）／財産が減少、運営に心せよ [HBF20・HCL20・LFV15・OEP15・RNL23] - 経営安定化・黒字化 [AAA16・ANO19・BCE16・DSN23・IKD17・JOK16・LFV17・MYB16・PHW22・QZN16・WTL16] - 改善策（赤字の理由・補填策の総会での承認を） [DFJ23・LXU23] - 方策（健全財政計画） [EEH21・EEH23・HBF20・HBF21・HBF23・MYB20・XKH21・XKH23] - 解消の能力の開陳（無借金が健全経営？） [HBF20・HBF21・HBF22] 「破綻しない」とする理由 [LXU22・LXU23] - 意欲 [LXU23] - 収入の規模に見合った予算策定（現実的な収入見通し・支出の見極め） [AAA18・EEH22・EEH23・ETK23] - 正員有識者による特別委員会を：分析～解決策検討 [LXU23] - 収益事業の模索を [EUJ19]
	経営責任	- 会長・専務理事の経営責任の明確化 [DFJ20] - 株式会社でも一般社団法人でも、ともに赤字なら破綻（会長は両者は「性格が違う」と訴求） [WTL20] - ライフメンバー制度移行の効果検証（経営は非改善） [JOK17] 「ライフメンバー化で黒字化」（専務理事・当時）のはずが、結果として未達 [IKD20]
	予実管理	- 予実管理の甘さ [DFJ20・HBF20・IKD20] - 入会者数の予算未達の原因精査（見積が甘い） [EUJ20] - 会員増の見通し（総枠としての予算・実績管理を） [WTL20]
	中期施策	- 中期経営計画の策定 [DFJ20・DFJ23・HHN18・IJY21・WTL20・XKH22・XKH23] - 財政健全化の目標年・黒字化計画の呈示 [IKD18・IKD21・JOK17・RVM21] - 財政改善の目標値 [EEH20] - 経営専門委員会（CEO）・中期計画検討委員会の設置 [QZN16・VQA16] - コンサル指導受（含 要/否の検証） [DFJ20・DSN21]
地方本部・支部		「地方本部」の決算報告を [RTS15] - 地方本部費・支部費の管理の適正化（赤字解消への寄与） [FVX16・OJO17] - 地方本部間の格差是正；会員一人あたりでみた支部費の格差～適正な格差範囲 [LWP12・WTL15] - 支部費の傾斜配分：事業計画見合いで [CBH22]

財政 (2/2)		
会費	増額	• QSL：発送費用増・消費増税[HGY15]
	据え置き	• サービスの縮小はやむなし[RTS23]
	減額（割引）	• 社団局会費（個人局との二重取り／登録クラブは日々貢献大）[CTE16・DSN16・DOR18・EEH20・HHN16・JIX20・PFW15・PFW16・THO19・WTL15] • 社団局会費（登録クラブの）[KCW21・PFW18・WTL18] • 社団局会費（登録クラブの；JARL NEWSの送付取りやめで）[EEH23] • 社団局会費（支部直轄の）[JNA23・NC18・WTL16] • 社団局会費（記念局の）[KCW21] • 社団局会費（指定変更で記念局に化けている間の母体側の）[KCW21] • 社団局会費（個人会員とのQSL転送数の比較）[KCW21] • 学校クラブの支援[HHN18] • 青少年会費：助成金ではなく、会費メニュー化[BFA12・FFN16・WTL15・WTL16] • 青少年優遇：会費・ハムフェア入場料[HHN18・RKA23] • 障害者[OEP12] • 家族[DOR14] • 長期（「5年」メニューの新設～会員繋ぎ留め）[OED18・WTL16] • QSL転送料：記念局・体験局の（開設期間比例に）[HYT20・MUY20・MUY21] • 会員数増ねらいで[CTE16]
収益増施策	収益事業	• 検討・実施（受験対策，申請代行）[IOT18・JOK17] • 養成課程講習会[IOT17・IOT18・PFW16]
	その他	• 非会員の有料化・差額増（連盟行事参加料・D-STAR管理サーバ・アワード申請料・物販）[MUY20・MUY21] • 物販価格の適正化[MUY21]
支出「増」関連		• 会員むけ被災時見舞金[DSN23] • 職員のベースアップ（前回の消費増税で実質減給）[WTL15]
支出「減」関連	JARL NEWS	• アウトソース化[IOT17] • 紙版の有料化[HHN18・WDL18] • 「複数@同一世帯」の解消（郵送費の削減）[EUJ20] • 電子版の推進：紙版のコスト減（および省資源化）[BIB22・HYT20・XKH22] • 監修誌との重複解消でコストダウン[XKH21]
	その他	• 行事の地方本部・複数支部合同化[MUY21] • 『補助局』の廃止[WTL15] • （シルバー）人材の活用（例：事務局業務のアウトソース化）[IOT18] • JARL Webでの、支部行事の支部Webへの単純リンク化（事務局の負荷軽減～費用削減）[WTL15]

組織運営 (1/2)		
組織 その もの	大義	・将来性・存在意義[CTE16] ・事業・運営の目的～事例反省～課題方向性[DND20]
	あり 方	・JARDとの統合[IKD17・IKD18・WTL16] ・ライセンスフリー愛好家との統合：「日本無線連盟」[CCD19]
運営法		・JARDとの連携（JARDは第三者通信・社会貢献制度・免許制度で提言）[HBF19]《体験局制度・デジタルモードの手続き簡素化の導入》 ・「後進の指導にリタイヤ者の活用」の具体的内容[PHW20] ・顧問弁護士は会員ファーストで（会長・専務理事の個人的な弁護士にあらず）[HBF20] ・私物化・利権化しない運営[CTE16] ・批判の受容を：事実隠蔽・言論弾圧・批判的な役員の排斥はだめ[ANO22] ・会員からの意見募集を[IKD20] ・話し合いを（怪文書ではなく・総会以外の場でも）[BIB22・CBH21・DSN20・FFN22] ・社員懇談会を：相互意見交換・執行部との対話[LGW23]《社員メーリングリストを開設》 ・アマチュアコードの唱和を（理事会・委員会・社員総会[MUY23]
会員管理		・コールが非会員に再割り当て（『局名録』vs 実在で相違のリスク）[WDL20・WTL20] ・SK時の扱い（身寄りなく確認ハガキへの返信がない会員）[WDL20] ・准員ライフメンバーの再整理（退会措置）を[BIB22・CBH22]
社員管理		・局免切れ発生時の早期対応策[RKA23]
クラブの状況認識		・社団局：疲弊：COVID-19にともなう諸活動の見合わせで、会費徴収・引継ぎに難航～退会・解散[RKA23] ・登録クラブ：更新期間が厳しすぎ[RKA23]
個人 情報 保護	一般	・GDPR対応[PHW20] ・QSLカード記載の住所の転用禁止（例：政党広報誌の送付）[EUJ17]
	局名録	・「総務省公表範囲」のみに[RKA23] ・「総務省公表範囲＋本人承諾の強化」で、従来程度[RNL20] ・あり方の見直し（個人情報保護の最新の動向に沿わせ）[PHW20] ・転売対策（禁止の明記）[EUJ17・EUJ19・OEP17] ・回収策[OEP17]
規定整備		・『電波法関係審査基準』のアマチュア無線関連部分の配布[WTL16] ・局免切れ社団会員の扱い[KCW21] ・慶弔費[PHW22] ・「記念局で入会→一般社団局に切り替え」時の扱い[KCW21] ・地方本部長・支部長空席時の臨時規定（クラブ規定上）[KCW21]

組織運営 (2/2)		
支部	あり方	• あるべき姿（財政健全化とは分離した議論の上で）[OJ016] • エリア支部への移行：現在の支部体制になった1973(S48)年と会員規模が類似（1974(S49)年が5.8万会員）／支部長立候補なし8支部《2020年は福井のみ》／宮崎は支部長空席1年以上《解消》／空知留萌は全国唯一Webなし《2017年5月開設》／予算・活動を縮小の支部も[ARW15・ARW16・WFM13・WTL15]
	支部大会	• 意見交換を[HHN16] • 決算・予算の報告を[HHN16・HHN18] • 費用面から、「会長は毎年呼ばない」配慮も要（祝辞・リモートなどで代替）[CBH22] • 「景品での集客」は疑問[HHN18] • 電報での「会長祝電」を支部長あて電子メールに[ETK23]
	役員人材	• 今後の支部長の不在化対策（組織改革：高齢化対応）[ARW18・ARW22] • 役員名の、「規程」と「実態」との整合：規程上は支部長・監査指導委員長・運営委員のみ[JNA22・JNA23] • 支部長指名の“イエスマン”の跋扈，連盟役員の人事介入疑惑，登録クラブ輩出に限定[WTL22] • 名ばかり役員の排除：会員～役員で連絡できる体制[HHN19] • 社員・支部長の役割のガイドライン化（社員が支部運営に介入）[DSN20]
委員会	全般	• 議事録の開示[RTS17・RTS18・RTS19] • 専門委員会の窓口設定[DSN17] • 委員の推薦基準明確化・公募化[EUJ18] • 地方本部区域ごと選出社員の委員会参加（含 新委員会の設置，含 オブザーバ）[LGW23]
	監査指導	• あり方：全国共通の監査指導（監査指導業務は定款上も定めあり，実態はガイダンス局の運用のみ）／該検討のその後[KF16・NC17・BFA13・BFA16] • 積極活動の監査長の選定を（規正局との合同運用が，過去3年間，関東・中国・九州・信越ではなし）[PHW23] • 監査指導員の活用（“名ばかり”も）[HHN18]
広報		• 広報大使：選定理由など[EUJ19] • 地方本部・支部の役員への研修：不適切な情報発信・パワハラ[RNL23]
100周年	方針	• 早期準備着手で[JNA22]《独立WG化》 • 「1年前倒し」の解消（“90周年を迎える1年”を繰り返さない）[JNA22]
	行事案	• 祝賀式[JNA22] • 記念誌[JNA22] • 記念局[JNA22] • 記念アワード[JNA22] • DXペディション（例：Scarborough・Pratas・南鳥島）[JNA22・JNA23]

理事		
選任	否決	- 多くの会員が選んだ候補を，少数の社員が否決[DBQ13・FVX14・HIC15・STY13・WFM13・CBH21] - 制度上，半端[OJO17] - 再発防止[GXU13・VQA13(締切後着)・VQA14] - 見直し検討の有無・内容・目標時期[BCE14・HBF21] - 理事は選挙で即選任に（推薦理事・推薦監事は社員総会の決議）[HIC12] - 欠員補充の規定を：現状，選任後…規程あり，否認…規定なし[FNL23]
	投票法	- 対象者のグループ分け：(1)投票で当選・(2)無投票当選・(3)理事会推薦[GXU12] - 記名投票化（写真撮影）[GXU14・WFM14]
	条件	- 学歴・経歴の提示の必要性[GXU12] - 役員の資格等の，選挙管理委員会・理事会による確認（一般社団・一般財団法人法65条）／「反社会勢力と無関係」の旨の確認／利益相反関係の呈示（とくにJARDとの兼任者）[GXU14]
	候補者についての情報	公開不足：実績・考え方，理事会での各理事の意見・賛否行動（略歴・職業ではなく）[DND22]
	任期	旧理事会の予算で新理事会が執行：地方本部理事2期連続，理事は2年ごと半数改選などを[GXU14]
推薦理事・監事		選考過程（基準）～期待[AAA16・WFM14]
専務理事		- 専務理事の選任を[EEH23] - コンプライアンス上 必要：役割分担・相互牽制[FNL23] - 経験豊富な会員から[RTS23] - 報酬引き下げ[RTS23]
スキル		- 一アマの取得：記念局運用時の自由度[OEP16] - 会員・役員の教育[CCD19] - もっと運用を[CBH22]
理事会		- 総務省への要望は理事会承認を経て[MYB20] - 理事会内の意思疎通を[FFN20] - Hamvention（米）・Ham Radio（独）との日程競合回避[WTL18・WTL19] - 執行部～社員の対話の場を[RKA23] - JH1XUPによる翌年度予算の先食いの精査[MUY23]
会長		「会長OBは80歳超で名誉会員に社員総会に提案」に[ARW18・ARW22]
ただし書き地方本部長		理事会への出席（地方本部・支部運営に支障）[ARW16・EEH21]

参与	
選任	- 高齢すぎ～順繰りな入れ替え（次世代の育成）を[WTL15] 「経営」に強い方を[WTL15]

社員総会		
運営	事前	・準備書面への書面回答を，議決権行使書の期限前に[EEH20] ・議案に「その他」がない（一般にはあり）[WDL20] ・『議決権行使書』用紙の，事務局以外からの配布の差し止め[DSN20]
	当日全般	・議長の公正なふるまい[HBf19] ・質問終了の確認ののちに打ち切りを[HBf21・RKA23] ・関連質問の許容（つぎの質問者に回り，結果，関連質問できず）[HBf21] ・社員総会での個別決議が，議事運営規程に優先[BIB21]
	当日採決	・明確化，事後検証の可能化[EEH19・HBf19] ・議決権行使書，委任・被委任のトレーサビリティ確保・公開[HBf20・HBf21] ・「投票」で（無記名，三つの投票箱〔賛成・反対・保留棄権〕，立ち会い）[HBf20・HBf21・RKA23] ・議場閉鎖と，議決権の員数確認～議決権総数と有効投票総数の整合確認[HBf20・HBf21・RKA23] ・投票箱の同時開票[HBf20] ・公表：投票総数・賛否の数[RKA23] ・公開：委任状の委任者・被委任者[RKA23] ・公開：投票者の賛否[RKA23]
	傍聴人対応	・資料閲覧時の電子化[DBQ13]
準備書面		・事前に書面で質問～事前に書面で回答に[HBf16・EEH21]《2023年は「事後」配布に》 ・まずい引用の制限～事務局による削除許可／提出者による個人情報記述の回避／ガイドライン作成・ひな形化[OEP16・OEP17・OEP18] ・改竄禁止，もしするなら該当法令の条文・役職氏名の記載[ETK21・ETK23]
公開		・映像・音声[BIB22・DFJ23・HBf22・HBf23・LGW23・RKA23] ・インターネット中継（手が足りないならボランティアで，YouTubeの限定配信機能も）[CBH22・FNL23・HBf22・LGW23・RKA23・RTS16・RVM21・WTL16・WTL17・XKH21・XKH22・XKH23]

選挙制度			
全般			・周知：Webでわかりにくい（トピックスでも「選挙の告示」と）[HBF16・RKA23] ・選挙管理会：社員総会における管理人の選任[LXU23] ・業務委託先：要件の設定[LXU23] ・立候補者とのQ&Aシステム[RKA23]
公報	無投票当選者の所信		・公表を：投票／無投票での、当選者の個人情報開示の格差 ○投票のエリア…インターネット上に暴かれ ○無投票のエリア…なにもなし[WTL15・WTL22]
	様式		・簡素化：印字位置合わせが負担[WTL18] ・顔写真掲載[HHN18]
根本的制度改革	全般		・現選挙制度に対する認識／それを検討する専門委員会の要否[HBF16] ・多選制限（組織の硬直化の回避）[RKA23] ・退任前の社員が次期の理事を選任：「新社員が新理事を選任」に[DBQ13]
	理事		・12年間の実運営の結果を経て見直しを：「理事への選任否決」では、会員に投票させた意味なし[WTL23] ・全国理事候補社員選挙に：非選任でも社員として残る[ETK23] ・「落とす選挙」に：不適格者を複数投票，不適格票が過半なら落選，少ない者から最大で定数まで[ETK23] ・年齢・重任制限の復活[WTL23]
	社員	定数見直し	・1票の格差（関東では，20名→31.5名（2022）～31.7名（2023）が適正）[FNL23・WTL22] ・「融通した先のエリア」で枠未達～ならば枠を関東に戻せ[WTL15] ・定数上限比での，のこり2枠の関東への分配[RKA23] ・地方本部→全国区化[FNL23] ・定款改正：正員の「等しく社員を選挙する権利」の取り下げ[FNL23]
		支部長枠	・支部長と社員とでは「ふさわしさ」は相違[WFM13] 《2024年選挙公報で差異化》 ・社員である必要性なし（規模のバラつきで公平性なし・「地域に根差した質問」の実績なし）[FNL23] ・「出席・発言権を維持，議決権はなし」に[FNL23] ・「社員でない支部長」の，社員への信任投票を[RKA23]
		その他	・WAKAMONO枠（全国枠）[RKA23] ・無投票選挙区で欠員時には補充選を[RKA23] ・被選挙権：連続3年以上を通算3年以上へ[RKA23]

会員増		
勧誘施策	全般	・期待する [OEP14] ・予算投入で会員増強を [THO18] ・会員増強策／減少の歯止め策 [ANO18・EEH18・LFV17] ・「現会員引き留め」よりも「新規入会者増」の重視を [FFN22] ・局数減対策 [HHN18] ・施策と成果との、コストパフォーマンスレシオ [AAA18・WTL18] ・“2022年の壁”対応（旧スブリアス規格機利用者の脱落防止） [WTL19] 《実態として延期》 ・広範囲への呼びかけの依頼 [MUY19] ・効果検証：会員増強コスト（費用対効果の分析を）、お試し入会後の継続率、非継続時の理由調査 [MYB20・EEH21] ・効果検証：会員期間延長のコスト [MYB20] ・局数が増えない要因の検証（対策不足・方向性の誤りなら、会長・専務理事に責） [HBF20] ・「正員」増にむけての総括 [DND22]
	対象	・新規会員：現状、現会員の維持の施策が中心に見える [FFN23] ・カムバック組（相談受け・勧誘強化） [STY14・HHN18・MUY20・CBH21] ・新規開局者への近隣登録クラブの案内 [HHN18] ・青少年 [STY14・CBH21] ・ドローン愛好家、その際の語り方 [EUJ17・WTL17] ・ライセンスフリー愛好者 [CCD19]
	訴求法	・アマチュア無線への勧誘策の見直し、毎年同じことの繰り返し～抜本的・有効な対策 [PTK12・BFA13・WTL16] ・「連絡に便利」ではなく「アマチュア無線でしかできないこと」で [EUJ17]
	制度	・SWLお試し入会の年齢制限緩和 [THO17] ・安価な新会員制度 [IOT17] 《キャンペーンあり》
広報案	全般	・イベントでの講演 [DSN15] ・会員による広報（結果により表彰） [MUY20] ・『JARL NEWS』余剰バックナンバーのPR配布 [DSN15] ・Webでの紹介（NHKマサカメTVのARISSスクールコンタクト、防災関連活動）《動画コンテンツ（ただしオリジナル）を用意》 [DSN15] ・特集記事：高齢化で設備を撤去しても、小さな設備でも続けられる [DSN19] ・ビギナーむけWeb記事は、ビギナーの監修を [FEH22]
	動画	・YouTuber（インフルエンサー）との連携 [THO17] ・様々なモード・通信、活動、実運用 [MUY20] ・外国語での交信例（外国語教員の誘引） [THO18・THO19]

青少年育成		
全般		・初心者ガイド・支援する仕組み[XKH22・XKH23] ・講習：技術・ステップアップ[MUY19・RVM21] ・イベント参加者へのお試し入会の勧誘：体験局・ARISSスクールコンタクト[MUY22] ・お試し入会后、継続しなかった人（62％）からの理由聴取[HCL18] ・効果的施策で（いまは成果が感じられない）[HBF21]
他団体連携		・ボーイスカウト日本連盟「以外」[LDY21] ・YOTA：JARL 100周年などで[JNA22・JNA23]《R3 YOTA Campで連携》 ・「若年層による企画」への協賛[DFJ20]
広報		・連盟の局による啓発[BTS16・WTL16] ・少年雑誌への広告[FFN16] ・活動紹介用DVD[FEH22] ・子供が集まる場所での展示・運用[HHN18] ・「体験運用中」ののぼり（旗）作成[JNA23] ・「コミックマーケット」などへの出展，併せてのコンテスト・会場内運用[RKA23]
コンテスト		・部門新設：シングルOPジュニア[RVM21・RKA23] ・賞状：下位まで発行[RVM21]
経済的支援		・次世代育成施策（含 予算付与）[EEH20・HCL16] ・助成継続[FEH22] ・ハムフェア：引率の先生の入場料 [MUY19] ・アワード：申請費用 [RNL20・RNL23] ・ARDF：学校団体・青少年の参加者[DFJ20] ・体験用機材の貸し出し[RKA23・RVM21] ・衛星積立基金の活用：ARISSスクールコンタクト・大学衛星[PHW23]
学校クラブ	条件緩和	・『学校クラブ』の代表者・連絡者：「会員」はおろか「ハム」の先生すら，もはや希少[WTL17] ・助成条件：登録クラブ化→学校長推薦[THO17] ・更新手続きの簡素化（公印入り書類は入手難）[RKA23]
	大学社团局	・周辺者の受け入れ依頼[RKA23] ・位置づけの一貫性に欠如：教員・OBが主体の登録クラブもあり[RKA23]
子供の日8J1RL交信		・体験運用扱いによる交信機会増を[PHW22] ・JA1RL絶対優先も，「コンディションが悪い場合」の対処法を[EUJ18]
WAKAMON Oイベント		・東京以外での開催[EEH19・HCL19] ・JARD連携[EEH19] ・開催意義：ハムフェアへの組み込みでの削減額[EEH20] ・訴求法：景品よりも，実験研鑽の機会を[DFJ20] ・効果検証[EEH19・DFJ20] ・意見募集：時期・内容[RVM21・RKA23]
ARISSスクールコンタクト		・日本語での推進～興味獲得[PHW23]

ハムフェア	
収支公開	・ 入場人数算定明確化[RKA23] ・ 総経費の公開[RKA23]
コスト削減策	・ 遊休スペースの削減（含 屋上）[RKA23] ・ コンセント付き卓の集中化[RKA23]
女性無料	・ 効果測定[CCD18] ・ 近年ではむしろ「ジェンダー平等」のうごき[WTL22]
内容	・ 魅力あるコンテンツ（例：特別記念局の体験運用・特殊モード運用）[RKA23] ・ アイディアの募集を（例：会場内ガイド付きツアー・講演会場でのライトニングトーク）[FNL23]
準備段階	・ 出展資料：Web掲載に[RKA23] ・ 小間割り抽選会：週末開催に[RKA23]
当日運営	・ パーテーションパネルの問題解決：薄い・レンタル品ゆえ汚せない・セット価格に組み込まれ高価（オプション化で出展料の値下げを）[RKA23] ・ 脚立：配備を[RKA23]

会員サービス		
そもそも論		・「会員メリット」を考えよ[JOK16・VQA15] ・会員数維持のための施策（赤字によるサービス低下の危惧） [JOK16] ・非会員との格差付けを [MUY19・MUY20・MUY21]
具体的 施策案	免許申請支援	・再免許手続き支援（無料で）[HIC16] ・局免切れ前に通知[EEH21] ・デジタルモードの申請の雛形の提供[EUJ19]
	学習支援	・資格取得後の（知識の）フォローアップ[OEP16] ・上級資格セミナー・受講費用の割引[FEH22]
	事務局	・問い合わせ・相談の受付窓口（旧 技術研究所 相当）[XKH22・XKH23] ・業務時間の拡大[HHN19] ・週末の窓口対応（会員増強施策としても；月1回でも）[BTS16・HHN18・LWP12・WTL16]
	その他	・終活支援（互助会）：リグ・アンテナの融通，産業遺産の収集 [MUY22・RKA23] ・アプリ（会員なら無料）[DSN21] ・法令解説（解釈の基準の策定）[RKA23] ・ハンドブックの発行[RKA23] ・アマチュアむけソフトウェアの承継手段の用意[RKA23] ・自作品コンテストのソフトウェア部門[RKA23] ・物販の，ECサイト活用：利便性の向上（現状は郵便振替のみ） [RKA23] ・クレジットカード・口座振込の対応拡大[RKA23]
登録クラブ		・クラブ規程との齟齬：連盟の周知事項が優先して受けられていない[RTS15・WTL15・WTL19]
会員在籍表彰		・「会費非納入のライフメンバー」も対象に[RTS22・RTS23・WTL22・WTL23]
JARL NEWS		・情報交換の場の設定（あげます・ください）[DSN17] ・テキストデータの可読化（障害者対応，点字版の代替）[PHW22]
コンテスト		・デジタルモードの追加（D-STAR以外も）[KCW16・LKB18] ・Twitterなどの利用の禁止化[WTL16] ・新設（ローカル／マラソン）[DFJ19] ・ノベルティは当選者の公表を（非公表を希望なら あらかじめ受賞辞退）[DFJ23]
non-JARL記念局		・諸費用の一定額負担：局免申請・QSLカード転送[RKA23]
アワード	新設	・新アワードによる活性化（既存アワードの“上がり組”対策） [KCW16]
	LoTW活用	・JARLのアワードの発行（JCC/JCGほか）[DND20・DND22・HCL17・HCL18・HCL19・HCL20・VQA18] ・要件からのRSTの削除（LoTW対応に必要）[JQF21・JQF22] 《「自身手元のログからRSTを補完」の代替策呈示》
ARDF		・他団体への運営委託[NC17] ・入門への契機に[KCW17] ・ARDFへの支援を[ANO19・DSN19]
衛星		・関連組織との連携の仕組みを（例：アマチュア衛星開発支援プロジェクト）[DFJ23]
モールス電信技能認定		・英文併記（海外での免許申請時のCWスキルの証明書に）[WTL19]

QSL		
遅延対策		・ 認識・要因・周知を・半年会員には期間中に未着[WTL22] ・ 半年会員の入会受付停止[WTL23] ・ お試し入会会員あての優先を[BAT22] ・ カードの転送救済（1年間を超えても・2年目は無料に、とくにお試し会員）[DOR23・FNL23・RKA23] ・ 対処予算の増額を[WTL22] ・ 転送安定化を[PHW22・RTS22]
電 子 化	進め方	・ 取り組む意志[RPZ23] ・ 手法・計画・早期実現・実現時期の明確化[EEH19・ETK22・HCL19・IKD19・LDY22・PHW19] ・ この先の検討期間[EEH23] ・ 事業性評価[DFJ19・EUJ19・WTL19] ・ 会員の声に耳を（期待，目的，電子版導入，紙版・電子版二重運用に伴うコスト増）[ETK22・MYB20・PHW18・PHW20・PHW21・PHW22] ・ 会員の利用環境の調査の有/無[MYB20]
	機能	・ 照合機能の実装，アワード発行とのリンク[AAA16・CFA17・DFJ20・HCL16・HCL17・KCW16・QH16・RTS14・WTL16] ・ LoTWへの連携（全世界のアワードに通用）[HHN18]
	既存システムの活用	・ 既存システムの活用を[CBH22・DSN22・EUJ20] ・ 答申差し戻し（#49理事会）～再検討も，すでにHamlogが電子QSLシステムを構築[PHW20] ・ hQSLの活用を[CBH21・PHW2・WTL22] ・ hQSLの取り込み（非会員の排除を維持）[EEH23・PHW22・RKA23]
総 量 削 減	コンテストで	・ 理事会は「電子QSLの推進」を理由に否決；一方で電子QSLの推進も否決（矛盾&本来は別の議論）[HBF20] ・ 会員/非会員でコンテストナンバーを分離[MUY20・MUY21]
	一般	・ カード所持不要なアワード化[LXU22] ・ SDGs（森林資源保護）の視点を：800本台/年に相当[LXU22・LXU23] ・ 非会員検索の改善・転送可能リスト：不達QSLの削減[DSN20・PHW23] ・ JARL記念局は複数QSO一括記載に[LXU23]
コ ス ト	賦課	・ 専用の袋・箱による受付で従量化（会費からの充当分は「転送基本料」扱い，ライフメンバーは同納付済みで優遇）[MUY20・MUY21・MUY22・MUY23] ・ 「会費値下げ+QSL転送従量制」に：「半数の転送なし会員」vs「一部の1000～1500枚/月の会員」[DSN18]
	削減	・ 転送コスト減[LXU22・OIN18]《郵便料金値上げ発表》
ビューロー		・ ビューロー存続のための施策[CFA17] ・ 業者が契約を更新しない場合に備えたバックアッププラン[BIB23]《検討はしているも報告できる段階にない》 ・ 処理の地域分散による島根への集中回避（人材はボランティア・か，事業者・PFIの活用で）[LGW23・RKA23]
その他		・ スキャンによる保存の許容（現状，アワードの異議申し立てに備え原紙の保存要）[WTL15] ・ 「記念局あて」などの廃棄（負荷軽減，本来できないはずの「via個人コール」での到着例あり）[DSN18]

Web活用		
全般		・改善：わかりやすく・迅速に（コンテスト結果を『トピックス』側でも告知／社員総会の開催周知）[HHN18・JNA16・WTL17] ・陳腐化と乱雑さの解消[WTL18] ・動画コンテンツ強化（電鍵はわかりやすさからは縦振れ，ワクワク感（RSGB比），効果測定，出演希望者公募）[EUJ17] ・jarl.com割当容量増（現状5MB）[WTL15] ・支部などによる外部サイトの巻き取り：(1)セキュリティ面・(2)情報の散逸防止・(3)支部役員交代時の継承性[WTL15] ・URLの短縮[WTL18] ・『電子版JARL NEWS』全バックナンバーの「Flash」からの移行（取りこぼし号あり）[WTL20]
コンテンツ	連盟の情報（一般）	・専門委員会の状況報告[DSN17] ・未掲載の規定類（例：地方本部組織運営規定）[WTL22] ・非常通信体制図（最新）[MUY22・MUY23] ・JARLのロゴデータ[VQA15] ・会員証のPDF化・アプリ化[EEH17]《会員手帳はPDF化ずみ》 ・コンテストにむけてのカウントダウン（開始まで・終了まで）[EUJ18]
	連盟の情報（定量データ）	・歴代コンテスト結果[AXB16] ・ARDF大会などの結果[JNA16] ・会員数[JNA16]
	一般の情報	・違反の具体的内容（総通発表の補足で法令遵守を啓蒙）[EUJ17] ・電波障害対策（リンク集）[DSN16] ・デジタルモードの諸元[JNA16] ・新スプリアス規格移行情報[JNA16] ・海外運用（レシプロ）情報（未掲載国の記載追加など）[WTL17・WTL18]
	社会貢献ガイドライン	・見つけにくく・長文で不明瞭[EEH22] ・バンドプランへのリンクを[MUY22]
	双方向化	・局名録への掲載範囲の選択機能[EUJ19] ・目安箱（意見募集，会員のみ）[DLY22]
	会員外公開	・社員総会・理事会関連，会員手帳，JARL NEWS[RKA23]

監査指導（1/2）		
法令上問題（2/2）	全般	・行政処分者の頻出の解消[OEP16] ・「従免あり」でも開局手続きを取らない（摘発報道）[EUJ18] ・テレビ・映画などでのアマチュア無線機の問題がある使用方の解消[OEP16] ・アマチュア無線免許所持者を優遇する求人広告[EUJ17] ・デジタルモードでの使用区分逸脱[OHZ18] ・不法局・違法局対策（オーバーパワー・コールサイン未送出・仕事の話）[CBH22・EUJ20・HHN19] ・『不法局対策委員会』の再立ち上げを[RTS20]

監査指導 (2/2)		
法令上問題 (2/2)	免許切れ局	『無線局等情報検索』で確認できない『QSOパーティー』への参加者^[WTL16] - D-STARへの登録^[DSN18]
侵入電波 (IARU Reg. 3連携)		7.020MHz LSB 東南アジア系^[EUJ17] 10m帯など^[RTS17]
社会貢献活動		指導法についての協議の場を^[EEH21]
災害対応・非常通信	全般	- 災害対応への貢献^[EUJ20] 「アマチュア局の非常通信」についての徹底（要 従免）^[EUJ17] 「非常通信ネットワーク」の活動紹介^[DSN20] 「非常通信規定」での表記：DV→デジタル方式^[MUY20] - 非常通信のネットワークづくり（助成制度）^[DSN21] - 支部～都道府県の防災協定締結強化^[RKA23]
	関連団体との連携強化	- 活用強化：日本防災士機構・コミュニティFM (JCBA) への働きかけ^[RKA23] - 発災時：日赤・同 アマチュア無線奉仕団・全国社会福祉協議会^[RKA23]
	運用	非常通信時の、連盟主導での周波数の確保（「非常通信周波数を知らない局」対策）^[AAA16・MUY19]
	非常通信周波数	3535kHzのはみ出し^[OEP16・OEP17] 28.20MHzのJARLビーコンとのかち合い^[OEP16・OEP17]
バンドプラン	7M FT8	- 国内周波数の周知強化（対 非会員も）^[DSN22] - Reg. 3 ハーモナイゼーション（意見募集・委員会諮問を）^[BIB22・HBF22]
	1.9M	- 総務省見解の「可能性を制限しないため」（全電波型式とした）についての認識^[EUJ20] - 各国との齟齬^[EUJ20] - 会員からの意見募集を^[DFJ20]
	バンドプラン表	1.9M：法令と紳士協定とが混在^[DND20・EUJ20] 1.9M：DXコンテスト時にはSSBでの利用幅が拡大^[DND20] - デジタルモード：「慣習」の反映を^[RNL20]
運用そのもの	一般	- 運用マナーの立て直し・向上・啓発（ID送出・バンドプラン）^[MUY19・MUY20・PFW16・THO17・WTL16] - 移動時の運用マナーの注意喚起^[RKA23] - デジタルモードでの過大な電力、過変調^[OHZ18] - 業務通信もどき対応（ニューカマーの物おじ防止）^[HHN23]
	D-STAR	- 長時間占有などへの対策^[DSN20] - カーチャックへの対策：①YLコールを指定した・②そもそも不要な^[JAW22] - 音声なしCQへの対策^[JAW22] - YLコール指定カーチャックなどへの対策^[JAW22] - 登録クラブ社団局は管理サーバの履歴が消えない設定で：「アクセスポイントモードでは待ち受け不可」の問題解消^[JAW22]
育成		- 資格取得後のフォローアップ、自覚の植え付け^[OEP15・OEP17] 《従事者規則改正：知識・技術の向上を義務づけ》 - 上級資格取得の奨励（会員としての定着ねらい）^[KCW17・OEP15]

局運営		
共通		・非常時などでの遠隔操作化[WTL20] ・使用フォネティクス[EJ18]
中央局		・一般会員による運用を[HHN17・HHN18・HHN19] ・ニュースの定期送信を[RKA23]
記念局		・根本見直し：規定からの乖離（「内輪の行事」が大半と化した特別記念局）／区分のわかりにくさ・無意味さ／総通への直接申請が可[QHQ16・WTL15・WTL16] ・管理の限界（開設の周知が追いついていない）[WTL17] ・申請の締切踏み倒しの常套化[WTL15] ・Web告知の遅れ（運用開始に間に合っていない）[WTL22] ・運営ガイドラインの作成（問題ある運用あり）[LDY21] ・免許機材の嫌疑（社団局との設備共用は禁止）[OEP16・WTL15・WTL16] ・「クラブの記念局」は引き続きJARLで[KCW18] ・HQ局の建て付け：「現地社団局のコールの変更」で開設手順の簡素化[WTL15]
レピータ局	全般	・D-STAR以外のデジタルモード[CCD18・CCD19・DFJ19・DFJ20・EJ18・EJ20・HHN19・IKD17・MUY20・MUY21・MUY22・MUY23・OIN17・OIN18・RTS17・RTS18・RKA23・RTS19・WTL16・WTL20] 《ワイヤレスネットワーク委員会で検討》 ・「仕事に使えません」メッセージの発出[HHN23]
	運営	・管理団体の構成員の確認（例：再免許時に提出義務づけ）[BCE15] ・意見交換の場を：連盟・管理団体・社員[MUY22]
	新設	・D-STARレピータ[DSN21] ・1200MHz帯レピータ[HHN19]
ガイダンス局	機材	・定期メンテナンス[KF16] ・機器の更新・数量増を[PHW23] ・事務局への設置を（好ロケーション）[PHW23]
	送出メッセージ	・見直し[KF16] ・柔軟化：「QSY先の案内」などの具体的指導[HVO21]
	人材	・運用を[ANO19・RTS21] ・担当者名簿の整備[KF16] ・運用実績に基づいての人員交替[RKA23] ・運用者の保護（保険・資格証明書など）[KF16] ・三陸特以上保有者の把握～プール化[RKA23]
支部の局		・支部による無線機の管理運用（非常通信用）[MUY19]

システム（D-STAR）	
D-STAR	・JARL方式/非JARL方式の一本化[RTS18] ・「最終アクセス一覧」への項目追加（日時・エリア・非常通信訓練中など）[DSN18] ・わかりやすい情報提供（D-STARニュースは難解）[DSN21]

対 総務省 (1/2)		
規制緩和		・「移動する局／しない局」の一本化^[IKD19・OEP12・WTL16] 《制度改正の意見募集への総務省の反応では、電波防護面でかえって不利になると》 ・移動局の増力^[DFJ20・JNA22・WTL16] ・レピータの免許人（現状は連盟のみ）^[IKD17・WTL15・WTL22] 《制度改正の意見募集への総務省の反応では、引き続き連盟であって欲しいよう》 ・補助中継回線：現状は、(1) 29MHzレピータの送受点間リンク・(2) D-STARのアシスト局間 のみ^[WTL15] ・自局内通信：「ノード局の別免許化」を不要に（ドローンは近いことが許されている）^[FNL23・RKA23・WTL18・WTL20・WTL23] 《制度改正の意見募集への総務省の反応では、ダメと》 ・リグ購入後の「事後」届け出化：法令上では「事前」の届け出を求めている^[WTL23]
新スプリアス規格移行		・緩和：諸外国では例なし・業務局と同等の規格^[HBF18] 《適用期限延期中》 ・200W以下・30MHz以下なら、-50dBm→-43dBm^[HNN18] ・JARDと意見交流を^[CBH21] ・出口戦略を（延期対象が18.8万局も）^[RKA23・WTL21] ・無期限化を^[CBH21・WTL23]
1200MHz		・EME用QRO免許の維持^[LDY21]
バンド拡大・新バンド	拡大	・ローバンド：連続解放^[HBF21] ・2.4GMHz帯の上への拡張^[PHW23]
	新バンド	・5MHz帯の獲得^[CBH21・CBH22・DFJ19・IKD19・LGW23・RKA23・WTL16・WTL20]
	交渉ネタ	・1200MHz帯での引き下がり^[HBF18] ・430MHz帯でのタイヤ空気圧モニタ・リモートキーレスエントリー^[PHW23]
バンドプラン		・改善対応^[PHW22] ・VoIPへの割当拡大（ノード数増でQRM）^[MUY19・MUY20・MUY21・MUY22・MUY23] ・非常通信周波数の規定（「DV」以外のデジタルもあり）^[MUY19・MUY21] ・5.6GHz帯でドローンの需要に対応（レピータ局・アシスト局2府県計6局のためだけに50MHz幅）^[WTL17・WTL23]
レシプロ	双方向	・CEPT T/R 61-01締結^[IKD19・WTL17]
	アウトバウンド	・レシプロ締結先での制限緩和（例：米国での148MHzまでの許容）^[WTL17]
	インバウンド	・『アマチュア局の無線設備の操作のための登録証明書』の廃止^[WTL17] ・対象外の国の者でも運用できる仕組み^[DFJ23]
体験者と第三者通信の整合		・総務省の見解では「体験者は第三者ではない」だが、国際的一般の認識では、別の人が喋ったら「第三者通信」^[WTL23] 《ARISSスクールコンタクトではNA1SSとの通信を回避中》

対 総務省 (2/2)	
新制度	『電波利用料』の連盟での利用（ガイダンス局の整備などに）[WTL16] - バニティコール[DSN16・WFM14] - 上位資格者の優遇策（資格別コールサインの導入など）[WTL19・WTL20] - 一アマの養成課程講習会[OEP12] 「#」のモールス符号の制定[XKH22]
環境	- 違法局対策[RTS20・RTS21・RTS22] - 外来ノイズなどの抑止[ANO18]

対 総務省以外		
対 経産省	屋外高速 PLC	- 動向把握（オリンピックを契機にレギュラトリー・サンドボックス化）[NMT17・VQA17]《実験申請時に事前の予備実験が一部で不要に@国家戦略特区》 - 協調化[NMT17]
	その他	- 電波防護安全施策の申請法の改善[OHZ23]《Excel旧バージョン救済申し入れ》 - 不要輻射問題：太陽光発電・LED[ANO19・CFA17・DSN21] - イミュニティ規格・エミッション規格[HIC16] - 不要輻射問題：太陽光発電・LED[ANO19・CFA17・DSN21]
対 自治体		・アマチュア無線による社会貢献活動の啓蒙[EEH22]
対 東京都		・太陽光発電義務化への対応[BIB22・PHW22・WTL22]
対 養成課程講習会実施機関		・時間・内容・費用の見直し：開局者の質の低下対策（コールサインを言わない、「電波利用料を返せ」とすら）[PFW16]
対 日本無線協会		- 点身障害者むけの受験が可であることのPR：点字（一・二アマ）、口述（三・四アマ）[EUJ18] - 三・四アマへの点字受験の追加[EUJ18]
対 警察		・猟銃の講習会・所持許可更新での周知・講話（不法無線機対策）[DSN22]
対 部落解放同盟		・賛助会費の支出の解消（インシデントから30年も経過）[WTL21]
対 メーカー		・安価なリグ：青少年用に[LKC16]
対 PTA		・「受験勉強への影響の危惧」の払拭[LKC16]
対 社会貢献関連諸団体		交流推進：情報通信振興会・NICT・放送大学・日赤・全国福祉協議会・ボーイスカウト日本連盟・ガールスカウト日本連盟・YOTA Japan・日本協同組合連携機構・日本防災士機構・日本防災士会[RKA23]
対 国会議員		・行うべきであるが、パーティに出席したなら活動報告を[RKA23]

一応の解決／一過性 (R5(2023)年 1/5)		
経営	R4決算	・12年連続赤字^[LXU23] ・認識：会長JG1KTC下で財産の損失3.8億円^[WTL23] ・赤字決算の責任は過去の執行部だけか・そのときJG1KTCは理事だったが・現執行部には責任なしと断言するか^[LXU23] ・赤字予算～赤字決算は内閣府の目論見に沿わせるためか^[LXU23] ・内閣府からの「黒字を出すな」の指示の有無^[LXU23] ・専務理事の年俸分による貢献あり（R4年度は置かず）^[IKD23] ・准員にかかる経費（ライフメンバーの正員からの意向を踏まえ）^[PHW23]《特段なし》 ・弁護士費用を算入（会計帳簿閲覧請求敗訴～理事会決議なく控訴）^[DFJ23・LXU23] ・JARL NEWS費の+300万円（前年度比）の理由（→ライフメンバーあて試供版11,400部、用紙代の高騰）^[BIB23] ・機会化事務費÷会員管理システム運用の内容（→保守運用管理）^[DSN23] ・「モールズ電顕ミニチュアコレクション」の収益^[DSN23] ・会館建設積立資産：見込みないのに費目維持（→今後検討）^[DSN23] ・電話加入権：資産扱い（→法人税法では損金算入不可）^[DSN23] ・退職給付費用：給付元～倒産防止共済などへの加入（→100%連盟・共済は考えていない）^[DSN23] ・災害積立資産：使途（→緊急の災害）^[DSN23] ・賞典費にインターネットサーバー使用料（→コンテスト関係）^[DSN23] ・交際費の予算化の有/無（→渉外費）^[DSN23] ・監査の頻度^[EEH23] ・内部監査の実施有無^[EEH23] ・内部統制の確認者^[EEH23]
	R5予算	・収支トントンで^[IKD23] ・取り崩しありきか^[RKA23] ・受取会費の蓋然性（正員766名増相当）^[WTL23] ・専務理事の役員報酬：予算措置なし^[IKD23・WTL23]《R6総会に定款改正を付議：専務理事置かずも可・常務理事新設》 ・QSL費：わずか65万円の増^[WTL23] ・電子QSLのための予算の有/無^[PHW23] ・お祝い金（広報活動費中）：廃止・開催側は辞退を^[WTL23]《取りやめ》 ・JARL NEWS配布の家庭数化^[RKA23]
	その他	・予算実績管理の責任者・監督^[BIB23] ・「特定資産枯渇まで会費値上げなし」の確認^[BIB23] ・黒字化による会費値下げ・賃上げなどの意志の有無^[BIB23] ・支部会計：報告の範囲（地方本部から配布の支部費のみか）、賞典収入・祝儀などの別会計化の可否、連盟による監査の有無^[LXU23] ・顧問弁護士の役割（実態はオーセンスが主導）^[RKA23]《JA1QIW退任へ》
民法の成人の見直し対応		・賛成^[XKH23] ・社員の年齢制限の引き下げ対象の範囲：地方本部選出・支部（→双方）^[RKA23] ・理事候補者の年齢制限が不変な理由（→社員と同様）^[RKA23]
地方本部長選挙化		・賛成：即時施行で^[DFJ23] ・賛成：「他エリアの社員による選任否決」が解消^[WTL23] ・賛成：自エリアによる選出の確約^[WTL23] ・欠員時は補欠選挙で^[RKA23] ・補欠当選者は、社員総会で理事としての選任を^[RKA23]
係争：会計帳簿閲覧謄写請求		・控訴理由^[HBF23] ・控訴の取り下げを^[WDL23]《取り下げ》 ・弁護士費用支出の責任^[HBF23] ・「理事会に諮っていない」という法令・定款違反についての、監事の見解。監事から会長への意見の有無^[DFJ23・HBF23・LXU23] ・監査報告書（理事の職務執行に関して、不正行為...事実はない）の訂正の要否^[LXU23]

一応の解決／一過性 (R5(2023)年 2/5)		
JG1KTC理事 解任	全般	・ 真摯に受け止め自ら辞せ^[IKD23]《およそ、その通りに》 ・ 理事会内の対立についての所感・対話努力^[RKA23] ・ 副会長の見解を：①理事会無視の独断運営，②非常識行為（割り勘したにもかかわらず満額を連盟に請求・公務員への贈賄未遂），③政府・総務省への対応，④社員からの支持（得票最低）^[DFJ23・HBF23] ・ KANHAMへの助成金の急遽取りやめ^[WTL23] ・ JA1ANの訃報の展開遅れ^[WTL23] ・ 非選任されるような推薦理事の提案（社員の意向を酌めず）^[WTL23] ・ アドバイザリーボードでの活動内容^[RKA23] ・ 規約改正時の理事会での審議過程^[RKA23] ・ 全国理事の役割分担^[RKA23]《委員長判断で会長に推薦～委嘱》 ・ #63理事会での委員会設置提案の扱い（既設の委員会ですむというが，委員の選出基準があいまい・実績が見えない）^[RKA23] ・ いつまで会長を続けるつもりか（かつての年齢80・重任4期8年の制限は撤廃されている）^[BIB23] ・ 品格：“ジャンケンアマチュア無線連盟”化，しかも課題について話し合うべき海外からの賓客を差し置いて^[WTL23] ・ 本人の弁明機会を^[XKH23]
	独断	・ 人の話をしっかり聞け（現状，聞く耳持たず）^[LGW23] ・ 独断・独裁：会員期間延長～2000万円の収入減，理事会無視（親善大使創設・総務省要望）^[WTL23] ・ 地裁で敗訴後，理事会なく控訴^[ETK23] ・ 表彰規程違反：QSLビューローを勝手に表彰^[WTL23]
	金銭問題	・ #65理事会での会長解職議案の経緯説明^[WTL23・XKH23] ・ 謝罪・反省なし：160万円/年，2～3日に一回の“打ち合わせ”，②250万円/年の旅費（水戸ごときでも一泊）^[WTL23] ・ 割り勘～全額精算分の，返金の意志^[WTL23]
	社員の誘導	・ 社員JA1MUY（会長有報酬化を訴求）に委任状41通を集中～理事候補者5名が非選任^[WTL23] ・ 感情的理由で，社員35名にJR3QHQの解任を提案させる^[WTL23]
	スキル不足	・ 制度改正の結果を自らの口で説明できず^[WTL23] ・ 一アマ取らず^[WTL23] ・ 「モールス符号をユネスコの無形文化遺産へ」と唱えつつCW運用せず^[WTL23]
	一般常識不足	・ 三浦電波監視センターにビール券（国家公務員への贈賄未遂）^[WTL23] ・ 「著作権の問題があるから録画・録音禁止」（ならば，そもそも使えず）^[WTL23] ・ 英語力：CQ誌 計3号とWebに「41th」（正しくは41st）^[WTL23] ・ 総務省の統計値を読めず：廃局数ではなく減少数（開設－廃止の差分）^[WTL23]
	道義上問題	・ 選挙期間中に，CQ誌に自身のインタビュー記事4ページ^[WTL23] ・ 自身の出向いた8J1JOTAのみJARL NEWSで記事化^[WTL23] ・ 選挙直前に冊子版非契約の会員むけにJARL NEWSを自身名義で郵送^[WTL23]《+300万円》 ・ JA1LVBの理事推薦の撤回～社員総会での虚偽答弁^[WTL23] ・ 自腹に見せかけた連盟からの支出（お祝い金・飲食物）^[WTL23] ・ インターネットでの情報発信における誇張^[WTL23]
	ロビイング	・ 政治献金の効果^[RKA23] ・ JI4SAR当選祝胡蝶蘭の名義，連携のアピール^[RKA23]
	必須としていた，出張・飲食をとまなう会合	・ COVID-19禍で減ったことによる，業務への支障（旅費交通費が200～300万円の減）^[FNL23] ・ 影響軽減後は従前の姿に戻すのか^[FNL23]
	JARL会員ファーストの会	・ 定款違反：連盟の目的に比べ低意識（アマチュア無線全体のためでなければならぬ）^[FNL23] ・ 非常識：JARLの著作物を，あたかも自団体のもののごとき扱い^[FNL23]

一応の解決／一過性 (R5(2023)年 3/5)

JR3QH Q理事 解任	社員提案権行使書の体裁	- 執筆者^[IKD23] - 記載の内容が風聞・証拠なし^[ETK23・LXU23] - 社員提案権行使書の受付の時刻・方法^[BIB23] - 提案者35名の意志の確認法（自署なし）^[BIB23・LGW23・LXU23] - 起案者の責任が不明・自筆署名なし^[BIB23・DFJ23・LGW23] - 作成者・賛同への要請者は誰か^[LXU23] - 不自然：おもに0・1・6・7エリアから（自3エリアからならともあれ）^[XKH23] - 提案権行使書の有効性（文面が4号議題に酷似・署名捺印なし）^[HBF23・LXU23]
	社員提案権行使書の内容	- その場にいた者でなければ知りえない行動を問題視：①理事会での言動、②関西ハムシンポジウム、③誓約書の提出なし^[HBF23・LXU23・RKA23] - 副会長の見解を：理事会情報の不正漏洩に相当^[DFJ23] - 指摘で、理事会での出来事を「周知の事実」としているが、それはない^[LXU23]
	「体験運用マニュアル作成おくれ」を指摘したこと	「納期を約束していない」という#63理事会の録音の有無^[LXU23] - そもそも論として、施行前の整備は必須^[HBF23・WTL23]
	関西ハムシンポジウム地方本部長あいさつで「リグ追加の届け出は事後でいい」としたこと	- 総通の解釈の変更～法令違反の助長ではない^[HBF23] - 指摘で「法令違反の助長」とあるが、法令の条文からは、「リグ購入後の事後の届け出で可」となる^[WTL23] - 具体的事実がない^[LXU23] - 法令の解釈の相違は品格の疑いには繋がらない^[LXU23]
	その他	- 指摘で「誓約書の提出なし」とあるが、そもそも提出は任意^[HBF23・LXU23・RKA23・WTL23] - 指摘で「理事選任に71名の反対」とあるが、大半は委任（反対は、受任者JA1MUYの個人の意思）^[WTL23] - 指摘で、「不実の発言」「扇動させるような言動」としているが、具体性・客観的証拠がない^[LXU23] - 指摘で、社員総会で「異常行動」としているが、過去2回出席していない^[LXU23] - 人材として重要^[HBF23] - 万博記念局実行委員長だが、解任後は誰が務めるのか^[RKA23] - 捏造が露見しなければ貶めていいのか^[LXU23] - 代表者から説明を^[XKH23] - 本人の弁明機会を^[XKH23]
組織運営	全般	- 貴重な会費と認識し執行を（飲食）^[CBH21] - 交際費は公金、オープンに^[CBH22] - 監事に求められる学識経験^[LXU23] - 会長による専務理事 役の兼務の内容^[RTS23] - 社員による陰謀論・デマの流布に対する注意^[RKA23] - 個人情報保護：指導監督者の設置を（秘匿住所であって投票依頼ハガキの事例）^[LXU23]《考えていない》
	会員台帳整備	「郵送物が届かなかった」会員の扱い^[WTL23] - 定期調査を（前回調査で再開局を約束も、非実施の者あり）^[WDL23]《隔年実施》
選挙	運営	- 投票用紙の返送先の、別宛先化^[DFJ20・HBF21] 《2022年実施》 - 局免切れ会員への投票用紙送付～再集計の可能性^[EUJ20] 《台帳整備を定例化》 - 地方本部選出社員候補の、支部内での事前調整^[RKA23] - 委託先の利益相反なきことの確認（連盟会員が役員・作業者にいない など）^[LXU23] - 異議申し立ての提起期限後の受付^[LXU23] - 投票率の低さ～認識・向上策^[NMT20・PTK12・WFM13・WTL15] 《2024年はメルマガ周知》
	公報	- 紙公報の配布^[LDY22・LXU23・RKA23] 《#70理事会で否決：簡易版を郵送（+179万円）・詳細版をWeb掲載》 - 様式見直し：広さ・区切り^[LDY22・LXU23・FNL23・WTL22] 《2024年改善》 - 記載（紙幅）拡充：オンラインなのだから可^[NMT20] 《2024年改善》

一応の解決／一過性 (R5(2023)年 4/5)		
社員総会運営	全般	- 速記録の復活[BIB23・HBF22・MUY22・MUY23] 《2023年実施》 - 準備書面回答集の作成～配布[BIB23・MUY23・RKA23] 《2023年実施》 - 開票の立会人の無作為抽出[RKA23] - 答弁の確認法：速記録なく、録音も非公開[LXU23] 《2023年、速記録を復活》 - 弁護士の出席の可/否（議事運営規定に照らし）[FNL23]
	傍聴人	- 定数：根拠（規程）・非公開理由[FNL23] - 傍聴の希望に沿うべき[FNL23] 《増枠を検討》 - 選び方[RKA23]
会長		（JG1KTCは）従わない者への拒絶があからさま[HHN18] 《理事退任》 - 対話の有/無・意見を聞くように：JARL正常化プロジェクト～JARL会員ファーストの会[FFN23] 《JARL会員ファーストの会、消滅》 - JG1KTCからの謝罪：伏見氏推薦取りやめ～総会での虚偽答弁[HBF19] 《理事退任》 - 有報酬化：責任・役割から支給要[MUY23]
会員サービス	QSL転送	- 対応状況：転送遅延改善（増強・分散）・電子化・効果分析（→分散よりは集中のほうが高効率） [ETK23・LGW23・PHW23・RTS23] いまの所要時間・従来相当への短縮化の見通し[RNL23] - 会員ステイタスの確認タイミング（IN時/OUT時）～非会員の場合の扱い（→送付者はIN時、発送時点で非会員なら転送不可）[XKH23] - 保管能力増の状況・滞留分の物量対策[BIB23・DFJ23] 《折り畳みコンテナ～換算困難》 - 到着枚数削減策・処理能力増強策[BIB23・RPZ23] 《会員あてに削減要請；処理能力は約900万枚/年》 - 会員むけキャンペーン：複数QSO記載・コンテストでの交換自粛・記念局は自局宛送付不要・必要ならPSE QSL明記[CBH22・LXU22・WTL23] 《会員あて削減要請》 “スバムQSL”対策[QHQ16・WTL15] - 重複発行の自粛呼びかけ[DFJ23] 《会員あて削減要請》 - IARUの「不要・不達のQSLカードの削減」への対応[DFJ20・WTL20] - JG1KTC自身が毎回大量発送で危機感なし（アクティブなのは素晴らしいが）[WTL23] - 電子化の進捗[PHW23]
	ハムフェア	- 移転（2022年は賃料1200万円＋雑費200万円）[RKA23] 《移転決定》 - ガイドブックの住所・電話番号の記載の見直し[BIB22・LXU23・RKA23] 《2023年は市区町村・氏名・emailアドレスに》 - 出展料：値上げの理由[LGW23] 《ハムフェア実行委員会で抜本検討》 2023ポスター：イラストの権利処理・デザイン経費[RKA23]
	広域ハムイベント	東海・北海道の日程重複：理事会調整なしの理由[LGW23]
広報活動		- 対象が会長関与と案件に偏向，他地域の扱いも平等に（例：JOTA）[BIB22・LDY22] - JARL会員ファーストの会（多数の理事がメンバ）による，記事盗用[FNL23] 《Web消滅》 - Webでの非常通信発生などの通達：即応性の確保[HHN23・LDY22・OEP16・WTL16] 《令和6年能登半島地震では非常通信周波数の保護を周知》 - 国内での発災時の情報発信（海外だけではなく）[WTL19] 《同》 - QSOパーティの景品のトランシーバの当選者の秘匿理由[DOR23] - Radio JARL.com：目的・手法・水戸への交通費など[EUJ19] 《会長の出演なしに》 - PDF資料は文字抽出可に（アクセシビリティの確保）[WTL21] 《対応済み：#66理事会報告～》
青少年育成	勧誘	『会員増強組織強化委員会』の具体的活動[RPZ23]
	会費減免	学生（無償化または入会時一定額負担）[HHN18] 《助成が定着》
	体験局	6・7・0エリアでJARLによる開設なし（いずれも地方本部長は“JARL会員ファーストの会”）[WTL23] 《体験局制度が消滅》

一応の解決／一過性 (R5(2023)年 5/5)		
監査指導	・違法局対策（対 総通、とくに北海道）^[RTS23] ・総務省が出したハガキ（仕事につかえませんが、2023年1月）への追従施策^[HHN23] ・80条報告の連盟経由化の予定の有無（個別通報よりも圧）^[RKA23] ・80条報告の定量的監視の有無^[RKA23] ・国会議員などを通じた処理の圧力の考慮の有無^[RKA23] ・業界団体への適正利用の呼びかけの有/無^[RKA23] ・JAIA・八重洲・販売店との協力の有/無^[RKA23]	
D-STAR	・費用（サーバの設置場所・台数・機器・管理者・費目）（→VPS×2セット、サーバのほかにPCとインターネット環境、D-STAR委員会、計2万5千円程度、設備機器費）^[MUY23] ・総通からの指示の形（ログの保存・提出・運用停止、その書類、提出要求の有/無・提出時の形、停波の有/無）（→回答控える）^[MUY23]	
ガイダンス局	・緊急運用の予定の有/無^[RKA23] ・規正局との合同運用がなかった理由：関東・四国・九州（→少なくとも四国は実施）^[DFJ23] ・設備更新の見通し^[DFJ23]	
法令改正対応	・バンドプラン設定への対応（IARUのプランとの整合・情報提供手段・進捗状況・公表日程）^[IKD23・RKA23・XKH23]《ガイドブック的なものを目指す》 ・7041kHz FT8のQSY先^[RKA23]	
JA1RL局	・役割、運用時間、運用委員会のメンバー・選定法・業務内容^[RKA23] ・訪問者が運用できない理由^[RKA23]	
HQ局	・8N7HQ（2022年）の選定経緯～指導支援内容（わずか86QSO、世界最下位）^[WTL23]《80mで申し出なし～若い方から申し出～育成観点》	
渉外	免許手続きの簡素化などの制度改善	・「JARLによる陳情の結果」であるならば、 ①陳情文の公開を（全国陸上無線協会は要望書を公開）^[RKA23] ②内閣府WGへのJQ2GYUの提案が原形～JARLが先行ならば物証を^[RKA23] ③その後の法令改正での具体的該当部分^[PHW23] ・原案は内閣府WGでのYOTA Japan事務局によるもの（→契機はR2年12月の「デジタル変革時代の電波政策懇談会の検討課題に関する意見募集」への対応）^[DFJ23] ・総務省への要請の内容（含 ローバンドのFT8問題）^[DFJ23] ・視点の齟齬の有/無：政府（ワイヤレス人材育成） vs JARL（アマチュア無線の健全な発展）^[RPZ23]《『体験運用推進・ニューカマー支援委員会』を設置》 ・改正にJARLの意志が反映されたか^[RPZ23] ・対応経緯：ARISSスクールコンタクトにとっては改悪（第三者通信の解釈）^[PHW23]
	今後に向けて	・ローバンド：スプリアス測定の簡素化（現状、個々のサブバンドで必要）（→3.5Mは6区分での測定不要）^[PHW23] ・パブコメ募集対応：宇宙基本計画（2023年4月）^[PHW23] ・具体的要望点^[RPZ23] ・「法務委員会」の設置を（「声をかけられても応じられなかった」点の反省・要望の具現化）^[DFJ23・RKA23]《#68理事会で否決》
	電磁環境	・太陽光パネル義務化：東京都 + 京都府・群馬県（→CISPRでの確定待ち）^[PHW23・RKA23] ・WPT：会合参加者・会員への啓蒙（→電磁環境委員会のJO1VVT幸島委員）^[PHW23] ・タイヤ空気圧モニタ・リモートキーレスエントリ：対応状況・計画（→アドホックグループに参画予定）^[PHW23] ・短波帯デジタル固定局作業班の経緯：連盟の役割・干渉調査の要否^[RKA23]
	諸団体対応	・大日本猟友会：「有害鳥獣対策も社会貢献」への、対応状況^[RKA23]
	政治家へロビイング	・成果（関係ない政治家も）^[PHW23] ・野党（国会議員）との接触の要/否^[RKA23]

過去の「一応の解決／一過性」事項については、各年の準備書面をご参照。

R5年pp.39-42, R4年pp.51-53, R3年pp.50-51, R2年pp.38-40, R1年pp.45-46, H30年pp.19-20, H29年pp.24-29.

数値の開示 ～R5(2023)年	
金額	- 赤字総額（新法人移行後）[MYB16] - 赤字額（H23）[GXU12] - H28決算予想[MYB16] - 会員増強キャンペーン結果（「200万円かけて66名の増」との分析もあり）[BCE16・DOR16・JOK16・MYB16] - ハムフェア：収支[DOR18] - 青少年お試し入会キャンペーン結果[JOK17] - 消費増税の影響[WTL15] 『雑収入』の内訳：膨らんでいる[BFA16] - TSS・アグレックスへの支払額[DOR14・DOR15・DOR16・VQA14] - アグレックスへの支払額[DOR18] - 会費中のQSL転送費の割合、転送費の内訳[WFM13] - 職員の平均給与[DBQ12] 1枚あたりQSL転送費用[CFA17] - QSL費（7.6円/枚）の内訳[OIN18] - 電子QSL検討（なし（委員会経費のみ）@H30年度、300万円@R1年度）[PHW19] - 広報大使コスト（実費数万円）[HBF19] - 原元会長寄付金（30万円、雑収入扱い）[HBF19] - アンテナなど保険の収入見込み[PHW20] - 局名録の支出[PHW20] - D-STAR管理サーバ（25,000円）[MUY21] - オーセンスへの弁護士費用（会長個人による依頼では？）（→約480万円）[DOR23] - QSOパーティの景品のトランシーバの費用（→5万円/3台）[DOR23]
件数	- 会費助成の件数[BFA12] - 賛助会員の口数の分布[ACV13] - ハムフェア：学校登録クラブの出展料半額助成件数[DOR18] - 投票用紙の返送数[DFJ20・NMT20] - 記念局のQSLカードの発行枚数[JIX20] - 社団局分のQSLカード[JIX20] - 選挙：投票締切後の到着数（郵送所用日数増）（→1,241通）[WDL23]
人数	- ライフメンバー移行状況、目標比[ACV15・LFV14・VQA14] - ライフメンバーの7,200円の会員数／正員の7,200円の会員数[RTS14] - ライフメンバー会員数[JOK16] - ライフメンバー中のQSL転送利用者増[AXB17] - ライフメンバー准員の人数内訳：会費負担あり・同なし・QSL転送・JARL NEWS読者（→ライフメンバー会費30名、転送手数料14名、支払いなし8815名（うち会員台帳整備での移行が約3600名）[PHW23] - 入会・脱会者数（過去5年間）：電子QSLの普及による脱会増の可能性（→例：R4年度は入会 3,407・退会 3,565）[PHW23] - 入会勧誘した、QSL到着数の多い非会員数（→案内58件～入会4件）[PHW23] - QSLカードの発送状況・発送法[HCL16] - QSL転送の実利用者数、うち前納会員数[WFM13] - QSL転送を（有料で）利用する前納会員の見込み、目標達成率[DSN14・VQA13(締切後着)・WFM13] - QSL転送の増加率・発送区分[BIB22] - 滞留QSLの保管費用（→約50万円/年）[DOR23] - 到着枚数：前年度比・処理能力比（→到着10%減）[BIB23・LGW23] 18歳未満の入会数[LFV14] 『青少年お試し入会キャンペーン』効果（入会者数・継続率）[HHN17・RVM21] - WAKAMONOフェア成果[DFJ20・EUJ20] - 制度変更時の退会者数[LFV14] - 会員増/減の詳細[JOK16・RTS18] - エリアごと入会者数・退会者数[JIX20] - 入会数 vs 退会数[RTS20・RTS21] - 選挙人数[NMT20] - 職員数・賞与引当金の対象人数[DBQ12] - 正規・非正規の職員数[RTS20・RTS21] - 非正規の管理職[RTS20] - 管理職数（→6名）[RTS22] - 選挙の紙公報の希望者（→12名）[LDY22・LXU22] - 点字JARL NEWS発行数：読み上げソフトへの移行可能性（→100部/回）[PHW22] - 台帳整備結果[BIB22] - QSL：到着枚数[BIB22] - QSL：発送区分ごと枚数[BIB22] - 社員総会：傍聴希望数（→16名、倍率3.2倍）[FNL23]